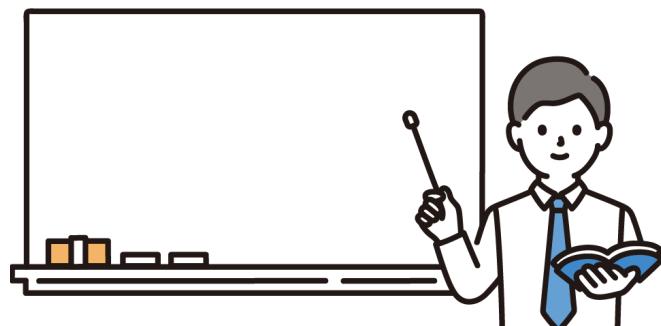


企画書



Sic チーム制作：Malion a.k.a ファンタジー

目次

- **企画概要**
- **現状分析**
- **機能**
- **デザイン**
- **認知**

目次

- **企画概要**
- 現状分析
- 機能
- デザイン
- 認知

企画概要



Teчelper (ティーチェルパー)

教師の過重労働が問題になっている今、教師の手助けをするマッチングアプリ

どんなマッチングを？？

仕事量を減らしたい・悩み事を相談したいなどの教師の悩みを当アプリに登録してもらい教職に携わりたい教員免許取得者に依頼、募集のページを見た教員免許取得者が、自分の得意分野を探しマッチングし手助けすることによって現役教師の負担を軽減し教師側は負担を軽減するのに加えて、自分の力を入れたい仕事に向き合えるので時間の有効活用が行えます。教員免許取得者はバイトのように受託ができ、教職にも携われる所以双方にとってメリットのあるマッチングアプリです。



主なマッチングまでの流れ



仕事を依頼（現職教員）

導入先は学校に導入してもらい教師が専用のCMSからアプリにお願いしたいお仕事を依頼。自分ができない業務など誰かの力が必要な業務を依頼する。



仕事を見つける（教員免許取得者）

自分に合う条件（期間、場所、金額、業務内容など）の仕事を選んでもらい依頼を受託する。自身の経験からや興味などを活かして手助けや気軽に教職に携わることができる。



マッチング（面接）

実際に依頼者とスケジュールを合わせて面識を作ることで実際の仕事の際にトラブルを少なくする。チャットでは聞けなかったことや人柄が分かるので依頼者はここで判断する。

企画概要

テーマ

教員の仕事の負担を減らす

コンセプト

お互いにやりがいを感じるマッチング

キーワード

共有 … 知識や能力を共有することで今までできなかったことなどがお互い経験することできる。

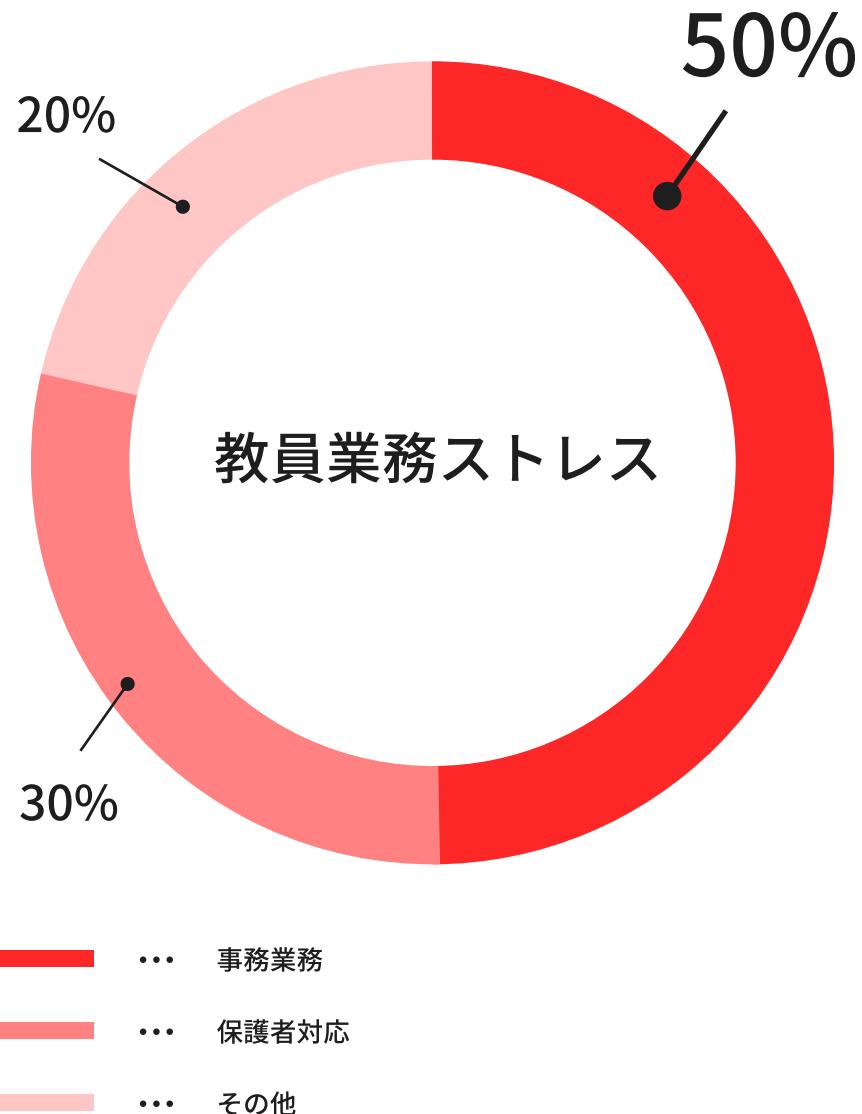
笑顔 … 双方が協力し合う環境なことで互いにやりがいや達成感を味わえて笑顔になれる。

時間の有効活用 … 協力できることで時間のかかっていた業務や空いていた時間を効率良く使える。

目次

- 企画概要
- 現状分析
- 機能
- デザイン
- 認知

現状分析



教員のストレス業務の過半数が
事務業務

簡単な事務作業がストレスになる理由

細かく仕事内容は主に印刷物やテストの採点など誰でもこなせるような業務である。以前は家に持ち帰って業務をこなしていた教員も多かったが現代では個人情報保護のためにUSBを学校外にもち出しが不可な学校もあるため夜遅くまで学校に残る教員が多いのが実情だ。印刷量もここ数十年で倍以上にまでになっていることもわかっている。事務的な業務以前の前に『仕事の絶対量』が一般的の企業に比べて約2倍にまで上がっている教員同士の支え合いも困難になって来ている。本来学校内の教員同士で支え合うのが一番簡単に負担を減らせる方法であるしかし、『学校内の人間関係』や『保護者・生徒の対応』などで到底人のタスクを肩代わりできるような状態ではない。

現状分析

グラフから立てた私達の仮説

誰かに業務を手伝ってもらう事ができたら1人の仕事量を大幅に減らすことができると思った。



仮説から考えた問題点

- ・依頼する側の現職教員は仕事が減るという大きなメリットがあるが受託する方は雑務に対して抵抗ややりがいを感じることは難しいのではないか。
- ・一般人などの誰もが教員の仕事に携われたら生徒の情報を扱う現場で情報の漏洩に繋がってしまう可能性が出ててしまうのではないかだろうか。
- ・業務への責任感から受託することへの抵抗や依頼に対して魅力を感じて引き受ける事があるだろうか。

現状分析

問題点を解決する解決案

- ・受託者には教職員に関する教員免許取得者にすることで一度現場から離れて復帰を考えている人や別の道に進んだ人などがいるので教員の業務に対して理解はある
- ・受託側に選択権を与える。教員免許取得者には得意な教科や得意なことがあると思うので募集している仕事の中から選んでもらうことによって自分好みに業務を手伝える。
- ・お金を発生させることでバイト感覚で応募もしてもらいやすくなり人気のない業務なども受託する人が増えてくれるので不平等さはなくすことができると思った。

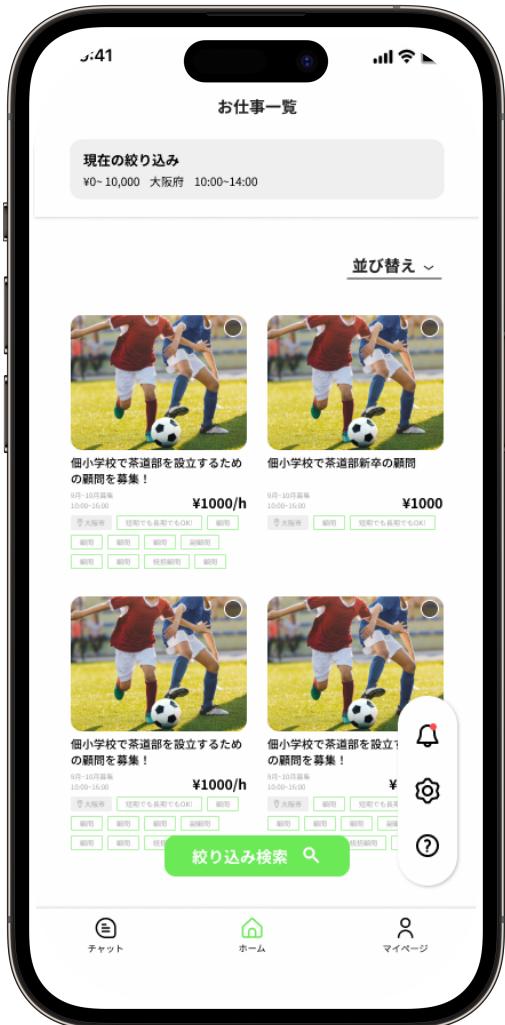
解決案から効果

- ・教員免許取得者に仕事を依頼することで少しでも時間を有効活用することができる自分の力を入れたい業務に集中できたりこれまで以上に生徒に真摯に向き合えたり悩みや相談事も自分より長く仕事についている人に話を伺えて仕事の面でもメリットが大きいと思う私生活にも影響があると思われる。今まで忙しくて手が出せなかつた趣味などにも少しずつ取り組んでいけるようになると思う。教員免許取得者側は自分の好きな、教員の仕事ができて生き甲斐になると思う。

目次

- 企画概要
- 現状分析
- **機能**
- デザイン
- 認知

機能



・募集(依頼側)

学校にアプリを導入してもらい学校管理でアプリを使用してもらいます。
その中で依頼を自由に教員ができたりする。

・参加と絞り込み

募集している内容が絞り込みで自分の都合のよい業務などを選択でき
てそこから業務に参加できる。

絞り込みには時間、給料、場所、内容などがあり自分の得意なものや
興味あるものにできる。

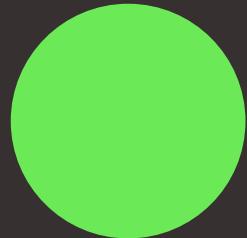
・チャット

マッチングして面接をする前に双方が聞きたいことができるようにチャット
機能を追加しています。運営が業務までの流れを管理しているので問い合わせ
などにも使用してトラブルなどにも迅速に対応します。

目次

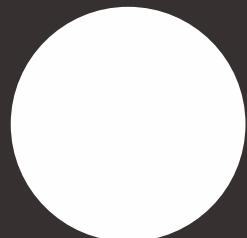
- 企画概要
- 現状分析
- 機能
- デザイン
- 認知

デザイン



Main #6BE956

緑を使用する事でリラックス効果などをアプリ内から感じてもらい
アプリ内は落ち着いた空間にしています。



Base #FEFEFE

教員免許取得者や教職員がターゲットなためシンプルなデザインに
して見やすさや大人らしい雰囲気にはしています。



Accent #FD4A4A

情熱ややる気を出してもらうという意味から赤を使用して重要箇所
の見やすさにも繋げています。

デザイン

ロゴの意味

- ・教師を救い上げるような感じで持ち上げている

HELPが緑の理由

- ・メインカラーを使用して教員にリラックスしてもらうために使用しました。

目次

- 企画概要
- 現状分析
- 機能
- デザイン
- 認知

認知

- ・教育委員会に報酬を払っていただけるように交渉して学校自身に導入してもらいます。 そうすることでアプリ自体を多くの教職員に認知してもらい救いの手を差し伸べる事ができます。



社会問題を変えるためには教育委員会にも協力していただいて教職員全体を助けていただいてもらう必要があると感じました、